

# 愛知スキー協通信 No.347

発行：新日本スポーツ連盟 愛知スキー協会 2024年1月1日

〒460-0011 名古屋市中区大須 1-23-13 TEL052-201-4801(Fax 共)

e-mail:aichiskikyokai@yahoo.co.jp

http://aichiskykyou.yukigesho.com/



編集：スキークラブ直滑降

## 「今年も明けまして スキーが楽しく おめでとうございます」

文責 愛知スキー協理事長 寺田 康男  
(みんなで、一つ上の指導員を目指そうプロジェクトメンバー)



スキーは、上達の変化を 身近に 感じられる特徴を持ったスポーツだからこそ

**自分の得意を**滑り込んで、クラブ内で「教え合っ」てください！

(下手になったり、出来ていた事ができなくなったりと感じた時こそ、再び出来るように復活したいから)

**自分の滑りの長所を** 言えない人が他人のスキーの分析が出来るとは思えません。ダメな処は、幾らでも口に出来るのに・・・そんな人が多いようにおもえます。

老化現象で仕方なしと流されるか、老化するほど長くやってきたスキーで多く触れてきたはずの経験を活かして、先に進めるか留まるかは考え次第です。

悪い処を改め切り捨てるより、私は**良いところを伸ばす努力**が運動に結びつくと思っています。そんなこと判っているけど、具体的に思い付かないが本音だと思いますけどね。

例えば 技術論的にはこんなことです

**足裏切り替えが出来ない** → <sup>でも・・・</sup> **できなくてもスキーは 楽しい** → <sup>それは</sup> **ズラシ操作には自信があるから**

<sup>さらに</sup> **ズラシに特化して** → <sup>できれば</sup> **体軸の傾きのあるズラシ操作ができれば** → <sup>さらに</sup> **それで幅に変化をつけて操作**

<sup>そしたら</sup> → **きりあがり、加速感のあるターンが 出来るようになります**

声をかけあいながら、老化に負けっぱなしでなく お互いの成長を促して、スキー協らしく 教え合っ  
てユックリ ジックリと 人生を 今年も 楽しんで生きたいと思います。

菅平のパインピークゲレンデは、1面だけの滑走でしたが、十分な距離がありました！

松栄屋を使った初滑りでは、19名参加してくれました。美味しいご飯を食べられた喜びは格段でしたが、母ちゃんの老け具合と食堂の真新しい改装ぶりの対比がちょっと気にかかりました。

研修技術的内容で気になった点は、横滑りを重点にポジショニングの確認をしましたが、多くの人が横滑りの入りで、ポジションは出来て滑り出すと腰の位置の横移動  
ニングが止まってしまうために、上手く落ちて行かない。

切り替操作でも、同じく、基本姿勢がとれているのにそこで運動が止まってしまっ  
て次の角付け操作、加重に繋がっていないのが残念。できていないわけではありませ  
んが、練習を積んで頂きたいと思います。



# 中央研修会報告

日程 土日コース 12/2(土),3(日) 平日コース 12/4(月),5(火)  
場所 志賀高原横手山スキー場



中央研修会には土日コースと平日コース両方で愛知からは7人が参加しました。コロナが流行りだした3年前から集まっていた座学教室はなく、予習のためのYouTubeの講義が送られてきます。今年の技術的な課題は「ポジショニング」ということで、正しいポジショニングを得るため、横滑りの講義がしっかりとありました。

(深雪 安藤洋子)

私は平日コース(12/4-5)で参加しました。指導員は荻原さん、受講生は8名で、愛知2人、静岡2人と知った顔があったので少し安心しました。荻原さんは各自の滑りをスマホの動画で撮ってその場で見ながら指摘していただけました。次の日には受講生のライングループを作って配信してくれました。良い方法だと思いましたが、私はライングループに入り損ねてしまいました。残念。

練習の中で、内足をたたみ込み、外足を伸ばすとうまく滑ることができたのが収穫でした。次の回転に入る時、足裏切替が出来ないので、私1人落ちこぼれていました。練習あるのみでしょうか。

(深雪 浅井千恵)

## 2024年シーズン初滑り報告

日程 12/10,11(土・日)  
場所 菅平高原パインピークススキー場



中央研修会の一週間後、菅平スキー場にて東海ブロックの初滑りの研修会がありました。去年までは寺田さんがブロック長で計画から宿の手配、会計とすべてやってくれて、私たちは教室に参加するだけだったのですが、今年ブロック長を退いたため、計画段階から東海ブロックで分担して行うことになりました。中央研修会の日の夜に参加者が集まり、スケジュールやクラス分け、各クラスの指導員を決めて、当日に臨みました。クラス分けは初級研修を受ける人のクラス、中級養成、研修を受ける人のクラス、中央研修会を受けた自主レベルアップのクラス、一般参加の人の一般教室と四つに分け、講師も含めて19人参加で研修会を行いました。



安藤は自主レベルアップのクラスに参加し、中央研修会で学んだことの復習としてベーシックパラレルターン、洗練のパラレルターン、横滑りをスパルタで教えてもらいました。教室でのトランシーバーの声は他の教室にも響き渡ってしまったり、技術部の連携がうまくいっていなかったりなどありましたが、楽しく研修ができたと思います。

(深雪 安藤洋子)



# 2024 シーズンスケジュール

## 全国・東海ブロック行事

問合せ・申込先：浅井千恵 090-5108-3402

- 1/6 (土) ~7 (日) 東海ブロックレベルアップ研修及び中級指導員研修養成実技 (野麦峠)
- 1/6 (土) ~7 (日) 全国スノーボード部 ベーシックフェスタ&講習会 (湯ノ丸)
- 1/13 (土) ~14 (日) 東海ブロック藪原ポール練習会 (藪原)
- 1/27 (土) ~28 (日) 第26回東海ブロックスノーフェスティバル及び  
東海ブロック競技大会第1戦 (平湯温泉スキー場)
- 2/11 (日) ~12(月) 全国スノーボード部 テクニカルクリニック (湯ノ丸)
- 2/17 (土) ~18 (日) 東海ブロックポール練習会 (野麦峠)
- 2/23 (金) ~25 (日) 全国スキー協第20回競技大会 (湯ノ丸)
- 3/2 (土) ~3 (日) 東海ブロック初級指導員研修及び検定会 (野麦峠)
- 3/9 (土) ~10 (日) 東海ブロック競技大会第2戦&関西ブロック競技会 (野麦峠)
- 3/9 (土) ~10 (日) 全国スノーボード部講習会&検定会 (栂池高原)
- 3/23 (土) ~24 (日) 東海ブロック技術部会 (野麦峠)
- 4/13 (土) ~14 (日) 全国技術部会 (志賀高原)
- 4/13 (土) ~14 (日) 全国セッター養成検定・研修会・テストラン (野沢温泉)
- 5/3(金)~5 (日) 東海ブロックゴールデンウィーク合宿

## 深雪スキークラブ

問合せ・申込先：児玉恒治 090-3305-6478

- 1/17 (水) 平日日帰りスキー【女性サービスのある奥美濃のスキー場】
- 2/6 (火) 平日日帰りスキー【女性サービスのある奥美濃のスキー場】
- 2/9 (金) 夜発~11 (日) 野沢温泉スキー場
- 3月〇〇日~〇〇日 (中旬~下旬 未定) 志賀高原スキー場



## 直滑降スキークラブ

問合せ・申込先：加藤真理子 090-7601-3136

白馬乗鞍スキー 白馬乗鞍スキー場 宿：若栗ロッジ 電話：0261-2-2562

1月19日(金)夜~21日(日) 1.5泊 約22,000円

ゲレンデは宿のすぐ横。歩いて行ける近くに若栗温泉あり。

クラブ合宿 白馬八方尾根スキー場 宿：大根館 電話：0261-72-2111

2月9日(金)夜~12日(月) 2.5泊 約28,000円

教室あり、たっぷり滑ろう。内湯温泉もいいよ。

さよならスキー 開田高原マイアスキー場 宿：京こじま 電話：0264-44-2780

3月23日(土)朝発~24日(日) 1泊 約16,000円

料理も楽しみ、きっとまだ雪もいいよ



## 第26回 山スキーのつどい

東海ブロック山スキー部主催による第26回山スキーのつどいが11月21日(火)19時~21時、名古屋駅のウィングあいちにて、会場参加48名、Zoom参加18名で開催されました。愛知スキー協会の寺田理事長挨拶、ぶなの木スキークラブの経塚会長挨拶、全国スキー協東海ブロック長の佐藤さん(岐阜スキー協)からの今シーズンの各行事紹介、パドルクラブの平井さんから新商品紹介の後に一同お待ちかねの山岳ガイド、テレマークスキーで御活躍の中野豊和さんの講演を聴きました。



中野さんは千葉県出身、「自然の中での仕事に就きたいと考えていて高校卒業後に CW ニコルさんの主催する学校に1期生で入り黒姫に来た。それ以来、海も山もある妙高で生活して30年になる。テレマークスキーは1996年頃のTVコマーシャルがとても格好良く見えた、それがきっかけでテレマークスキーを始めた。」そうです。現在のお仕事はアウトドアガイド「インフィールド妙高(テレマークスキー、登山、シーカヤック)」代表、アウトドア専門学校非常勤講師、山と高原地図(妙高・戸隠・雨飾)調査、執筆等と多岐に渡っていらっしゃいます。



講師の中野豊和氏

さて、講演では次の様なお話が伺えました。

(1) 妙高山域は長野県と新潟県にまたがったエリア。妙高と聞くと長野県エリアと思う方もいらっしゃると思いますが、妙高山域とは、妙高山~火打山~焼山~金山~雨飾山と続く新潟県、長野県の両方にまたがる山域です。海岸線からも近いので山だけでなく海のスポーツも楽しむ事が出来ます。

(2) お勧めツアーコース「頸城五山トレイル」。山小屋が少なく主にテント泊なので上級者向けのコースですが、昨シーズンの3月に6人パーティーで妙高笹ヶ峰から白馬小谷まで3泊4日で縦走しました。三田原山~高谷池ヒュッテ泊~火打山(どの方向どこでも滑れます)~焼山~富士見峠(日本海が見えました)泊~金山(能登半島、佐渡島が見えました、金山は樹木のない斜面の続く山スキーの為の山である)泊~雨飾山~小谷温泉ゴール。帰路は JR 大糸線で糸魚川、直江津経由で電車です、車窓からの自分たちが縦走してきた山々の眺めも格別でした。今後はこの「頸城五山トレイル」を紹介、宣伝していく予定です。

(3) 昨シーズンの遭難、事故情報。

2022-2023 シーズン、妙高エリアでは7件の遭難、事故が発生。前山エリアでルートミスが4件、沢に入り込んで抜けられない、雪の少なかった前年のルートを設定してしまい積雪多で動けない。アライスキー場で管理区域外に出てしまったが3件。外国人遭難者の増加も目立っている。

(4) 最後の質疑応答では、

Q1. 「頸城五山トレイル」のガイドは頼めますか? A1. 中高年のパーティーの場合はガイドだけでなく、テント・食料運搬の人手も必要で、日数も5日程度を考えてください、それなりの費用が掛かりますが、海外に行く事を考えればリーズナブルと考えています。

Q2. 中野さんへの具体的な依頼方法は どうやって? A2. 「インフィールド妙高」のHPからメールしてください。電話でも構いませんが、不在な事が多いです。等の質疑応答がありました。

中野さんのお話の後、恒例の抽選会があり、豪華スキー用品がプレゼントされました。最後にアンケートを回収して、「頸城山域の映像がとても美しかった。」「中野さんのテレマーク滑降が素晴らしい」「ぜひ頸城山塊に行ってみたくなった」等の感想を戴き、大満足の2時間を過ごして閉会となりました。(ぶなの木 藤田)

